

# 野球部員が暴力行為

20年東京五輪へ交通案内見直し

無力感を感じている。二度とこういうことがない」と話している。

# 「ワカル」表記でしょもてなし



2020年東京五輪・パラリンピックに向け、道路標識や鉄道の案内板などを外国人観光客らにわかりやすいものに変える取り組みが始まっている。日本語読みをそのままローマ字にして、ローマ字と英語が混在している。街には外国人が理解しづらいものが依然として多い。表記の統一や多言語化などの課題を解決するため、関係機関の検索が続く。

「困ったな。何と書い池袋駅（東京・豊島）の「れています。路線名もあるのだろ？」4月切符売り場で頭を抱え分からぬ。デュケンさんは「日本に来てから道上司、フランス人の立教た。港区のお台場に行くに迷つてばかり」と苦笑大留学生、エルワン・デュケンさん（20）はJR本語の駅名と料金が記さ

れるだけ。路線名も予定だが、運賃表には日本語表記のみの運賃表を眺める米国人（東京都豊島区のJR池袋駅）

## 英語・ローマ字混在 ルール整備へ

**フォロー アップ**

英語表記がない案内板や道路標識など、街には外国人にわかりにくい表示が多い。日本政府観光局の調査でも、外国人観光客が日本で不便・不満を感じる点の1位に挙がったのは「外国語表示の不足」だ。

わかりにくい理由の一つは、日本語の読み方をローマ字に置き換えただけの表記にある。

東京都庁（東京・新宿）の周辺ではローマ字の「Tocho」と、英語

ark」に分かれている。

ローマ字から英語表記に統一するため、国土交通省は昨年8月、国際会議事堂（東京・千代田）周辺の道路標識を試行的に変更。「Kokkai」は「The National Diet」にな

る。

ローマ字ではいかない。都

一筋縄ではいかない。

都

交通局は、東京五輪メ

ン会場の最寄り駅である

都営大江戸線「国立競技場駅」の表記をどうする

が、「Trade Center Building」に改めた。

だが、こうした変更は

一筋縄ではいかない。

都

近で4カ国語の観光案内表記への統一が進む。福岡市は「博多ふ頭」を「Hakata Futo」から「Hakata」に見直す計画。

神戸市は「貿易センター」を「Boeki

ビル前」を「Boeki

から「Hakata」に見直す計画。

岡山市は「博多ふ頭」を「Hakata Futo」から「Hakata」に見直す計画。